

# 博士課程院生研究発表会報告

福島大学大学院博士後期課程の大学院生の研究発表会が2014年7月29日（火）に後援募金記念棟第3会議室にて開催されました。発表した3名の大学院生は全員プロジェクトに関わっていますので、その様子を報告します。

評議員の山口先生による開会の挨拶の後、前半は黒沢研の首藤さんによる発表「イチャクソウ属における葉の縮小進化」と黒沢研の根本さんによる発表「分子系統解析による植物の分類学的問題の解決—難しい分類群を題材に—」がありました。休憩をはさんで後半は塘研の大平さんによる発表「日本産土壌性*Mundochthonius*属の分子系統解析(カニムシ目:ツチカニムシ科)」がありました。どの研究もDNAの解析だけではなく、しっかりとした形態観察も合わせた説得力のある結果に基づく考察がなされたものでした。参加者からは専門的な質問だけでなく、社会に対してそれぞれの研究の意義をどう説明していくのかなど、大学院生がこれから研究を進めていく上で意識しなければならないものを含めてたくさんの良い指摘も出されました。プロジェクトを盛り上げるためにも3人の今後の研究進展に期待したいと思います。



評議員の山口先生による開会挨拶



首藤光太郎さん(黒沢研)による発表



根本秀一さん(黒沢研)による発表



大平 創さん(塘研)による発表